

# 経営比較分析表（平成30年度決算）

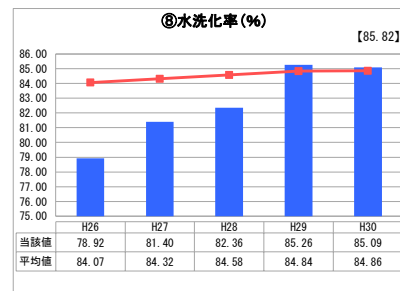
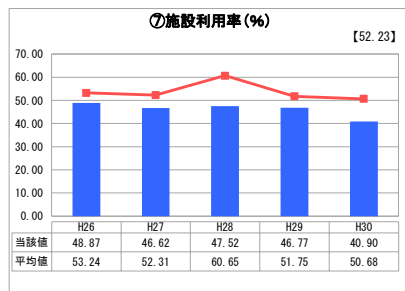
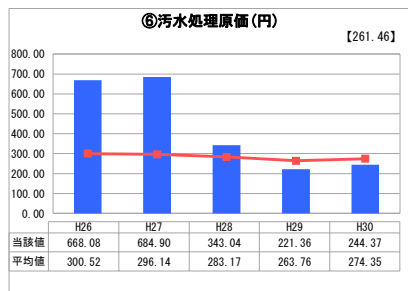
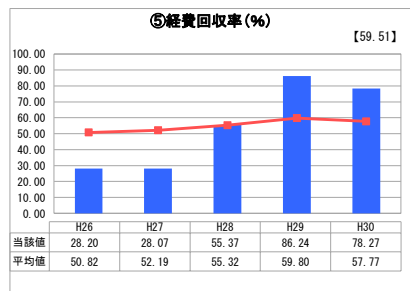
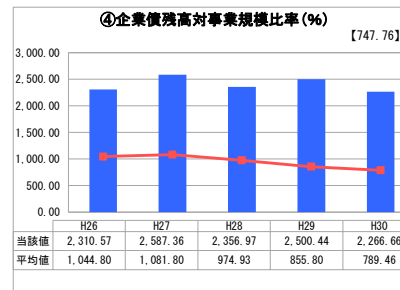
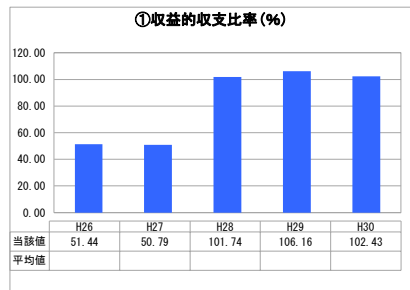
山形県 遊佐町

業務名	業種名	事業名	類似団体区分	管理者の情報
法非適用	下水道事業	農業集落排水	F2	非設置
資金不足比率 (%)	自己資本構成比率 (%)	普及率 (%)	有収率 (%)	1か月20m <sup>3</sup> 当たり家産料金(円)
-	該当数値なし	10.84	94.15	3,672

人口 (人)	面積 (km <sup>2</sup> )	人口密度 (人/km <sup>2</sup> )
13,921	208.39	66.80
処理区域内人口 (人)	処理区域面積 (km <sup>2</sup> )	処理区域内人口密度 (人/km <sup>2</sup> )
1,502	1.15	1,306.09

グラフ凡例	
■	当該団体値 (当該値)
—	類似団体平均値 (平均値)
【	平成30年度全国平均

## 1. 経営の健全性・効率性



## 分析欄

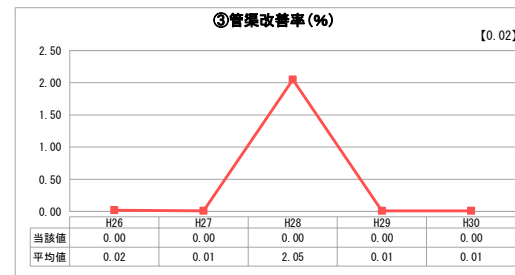
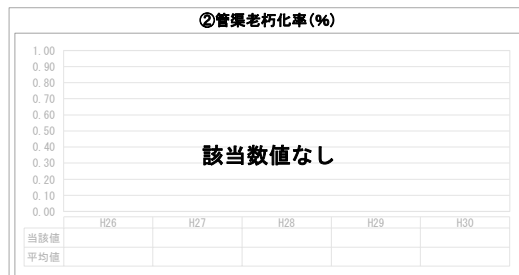
### 1. 経営の健全性・効率性について

①収益の収支比率については、総収益が微減したうえ、総費用と地方債償還金が増えたため昨年度より比率が下がったが100%は超えている。  
 ④企業債残高対事業規模比率については、類似団体と比較して高い数値で推移しているが、新たな借入の予定がないことから使用料収入が大きく減少しなければ今後比率は下がっていくと思われる。  
 ⑤経費回収率については、汚水処理費の増により昨年度より比率が下がったが、類似団体と比較して高い数値となっている。  
 ⑥汚水処理原価については、汚水処理費の増により原価も上がった。それにより経費回収率も下降した。  
 ⑦施設利用率については、処理水量の減少により昨年度より比率が下がった。水洗化人口の減少等が影響していると考えられる。類似団体と比較しても低い数値で推移している。  
 ⑧水洗化率については、昨年度より微減したが類似団体と比較して高い数値となっている。整備工事が完了しているため、さらなる接続率の向上に向けた取組が必要である。

### 2. 老朽化の状況について

令和元年度から機能診断を実施し、最適整備構想を策定後、老朽化による改修、修繕が必要な機器等については計画的に実施していく。

## 2. 老朽化の状況



## 全体総括

水洗化人口の減少により使用料収入も減少傾向にある。収益的収支比率は100%を超えているが、経費回収率は100%を下回っており、一般会計に頼らざるを得ない状況が続いている。整備工事が完了しているため、水洗化率のさらなる向上と使用料収入の的確な徴収に努め収入の増加を図るとともに、汚水処理費にかかる必要経費の見直しを行い経営改善に向けた努力が必要である。

※ 法適用企業と類似団体区分が同じため、収益的収支比率の類似団体平均等を表示していません。